



自衛隊と タッグを組みました!!

令和5年1月27日（金）、陸上自衛隊船岡駐屯地において、陸上自衛隊と協同訓練を実施しました。

通常、圏域内における災害への対応は、消防が担っています。しかし、東日本大震災や令和元年東日本台風のような、大規模災害の時には、消防だけでは対応できないため、陸上自衛隊などの関係機関とともに活動することになります。

今回は、大規模な土砂崩れにより、多数の傷病者が発生した想定で訓練を行いました。お互いの応急処置のスキルを共有し、自衛隊が所有する救急車やヘリコプターによる搬送方法等も確認することができました。

非常時に一人でも多くの命を救うためには、災害対応に携わる関係機関同士が、互いのスキルを学びあい、日頃から顔の見える関係を構築しておくことが重要です。圏域住民の安全・安心を守るためにも、引き続き、関係機関と連携を強化してまいりたいと思います。